



2024年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニイタカ
コード番号 4465 URL <https://www.niitaka.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 野尻 大介
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 加藤 貴志 TEL 06 (6391) 3266
定時株主総会開催予定日 2024年9月25日 配当支払開始予定日 2024年8月13日
有価証券報告書提出予定日 2024年8月26日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の連結業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	22,739	16.6	1,476	72.6	1,500	69.1	705	25.7
2023年5月期	19,504	9.6	855	△53.2	886	△52.2	561	△54.4

(注) 包括利益 2024年5月期 829百万円 (35.2%) 2023年5月期 613百万円 (△55.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	119.58	—	5.4	6.5	6.5
2023年5月期	95.13	—	4.4	4.0	4.4

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 ー百万円 2023年5月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	22,741	13,385	58.9	2,267.35
2023年5月期	23,571	12,970	54.6	2,179.33

(参考) 自己資本 2024年5月期 13,385百万円 2023年5月期 12,865百万円

(注) 2024年5月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	1,298	102	△1,373	6,832
2023年5月期	1,080	△689	△91	6,745

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期	—	32.00	—	32.00	64.00	377	67.3	3.0
2024年5月期	—	22.00	—	22.00	44.00	259	36.8	2.0
2025年5月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00	—	30.7	—

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	3.3	1,500	1.6	1,530	2.0	1,000	41.7	169.39

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年5月期	5,943,052株	2023年5月期	5,943,052株
2024年5月期	39,612株	2023年5月期	39,612株
2024年5月期	5,903,440株	2023年5月期	5,903,446株

(参考) 個別業績の概要

2024年5月期の個別業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	19,079	3.9	1,156	16.0	1,239	20.6	787	10.1
2023年5月期	18,359	8.8	997	△42.5	1,027	△42.1	715	△38.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期	133.46	—
2023年5月期	121.18	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	20,667	12,718	61.5	2,154.42
2023年5月期	20,596	12,196	59.2	2,066.02

(参考) 自己資本 2024年5月期 12,718百万円 2023年5月期 12,196百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(企業結合等関係)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しには足踏みが見られる一方、設備投資には持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかに回復しました。

しかしながら、資源価格の高止まり、中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れ、中東地域をめぐる情勢、物価上昇による消費者の節約志向の高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような事業環境のもと、中期経営計画「NX2025」の基本戦略である「既存事業の拡大」、「新領域への展開」、「新規事業の開発」、「経営基盤強化のための投資」、「ESGを軸にしたサステナブル経営の推進」に基づき、ケミカル事業においては、既存製品のリニューアル、感染対策用製品の開発及び拡販、新規チャネルの拡大、ヘルスケア事業においては、健康食品の国内プロモーション強化及び海外販路のさらなる拡大などに注力いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、227億3千9百万円（前期比 16.6%増）となりました。

利益につきましては、営業利益14億7千6百万円（同 72.6%増）、経常利益15億円（同 69.1%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、中国連結子会社である新高（江蘇）日用品有限公司が建設する中国第2工場の建設中止に関して、事業撤退損を計上したことにより7億5百万円（同 25.7%増）に留まりました。

なお、2023年3月28日付けで株式会社バイオバンク他2社を連結子会社化したことに伴い、セグメントの区分方法を見直した結果、従来の「化成品事業」の単一セグメントから、「ケミカル事業」、「ヘルスケア事業」の2区分に変更しております。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<ケミカル事業>（業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤・固形燃料、仕入商品等）

洗剤洗浄剤は、強力洗浄剤「ニューケミクール」の洗浄力向上を伴うリニューアル、洗浄・除菌・ウイルス対応アルコール製剤「ノロスターセキュアフォーム」など感染対策用新製品を中心に顧客のニーズに沿った製品・サービスの提案を行いました。さらに食品工場、食品スーパーの開拓や非食品分野である農業、歯科分野の顧客開拓などの結果、売上は増加いたしました。

なお、アルコール製剤は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更以降、急速に需要が落ち着きつつありますが、新型コロナウイルス感染症流行前と比較し、一定の伸びを維持しました。

固形燃料は、旅館やリゾートホテルなどの宿泊者数が増加したこと及び固形燃料の輸出が増加した結果、売上は増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は212億8千6百万円、セグメント利益（営業利益）は12億3千万円となりました。

<ヘルスケア事業>（健康食品等）

主力製品である乳酸菌発酵食品「OM-X」は、国内EC販売および海外販売において順調に売上が推移しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は14億5千2百万円、セグメント利益（営業利益）は2億4千5百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

	前期	当期	増減
総資産（百万円）	23,571	22,741	△829
純資産（百万円）	12,970	13,385	414
自己資本比率	54.6%	58.9%	4.3
1株当たり純資産（円）	2,179.33	2,267.35	88.02

前連結会計年度末と比較して総資産は8億2千9百万円減少し、純資産は4億1千4百万円増加しました。この結果、自己資本比率は4.3ポイント増加し58.9%となりました。増減の主なものは次のとおりであります。

流動資産では、現金及び預金が2億2千8百万円、受取手形及び売掛金が1億4千5百万円それぞれ増加し、電子記録債権が1億8千7百万円減少しております。

固定資産では、繰延税金資産が3億2千6百万円増加し、建物及び構築物(純額)が3億2千1百万円、建設仮勘定が3億3千5百万円、投資その他の資産その他が3億6千5百万円それぞれ減少しております。

流動負債では、未払法人税等が2億9千4百万円、事業撤退損失引当金が3億5百万円それぞれ増加し、未払金が9億1千8百万円減少しております。

固定負債では、長期借入金が8億3千2百万円減少しております。

(3)当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,080	1,298	217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△689	102	792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91	△1,373	△1,281
現金及び現金同等物の増減	308	87	△220
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増減	379	—	△379
現金及び現金同等物の期末残高	6,745	6,832	87

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、資金といいます。)の期末残高は、前年同期より8千7百万円増加し、68億3千2百万円となりました。主な内訳は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、12億9千8百万円(前期比20.2%増)となりました。主には税金等調整前当期純利益が8億1千1百万円、減価償却費が5億4千8百万円、事業撤退損が6億8千7百万円あった一方で、未払金及び未払費用等の減少額が7億9千5百万円あったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、1億2百万円(前期は6億8千9百万円の支出)となりました。主には保険積立金の解約による収入が3億6千万円あったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、13億7千3百万円(前期は9千1百万円の支出)となりました。主には長期借入金の返済による支出が9億4千4百万円、配当金の支払額が3億1千8百万円あったことなどによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年5月期	2021年5月期	2022年5月期	2023年5月期	2024年5月期
自己資本比率(%)	59.4	55.2	60.2	54.6	58.9
時価ベースの自己資本比率(%)	121.7	76.4	62.2	50.9	49.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.1	1.4	1.9	3.2	1.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	177.8	211.7	152.1	124.3	138.5

1. 自己資本比率：自己資本/総資産
2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産
3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー
4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により計算しております。

2. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4)今後の見通し

今後の見通しにつきましては、長期化する地政学的リスクの影響や物価上昇による家計や企業への影響が、不透明な状況ではありますが、各種政策効果もあり、緩やかな景気の回復が見込まれます。

このような状況下、当社は予想される外部環境変化に対応した経営戦略の更新を適宜行ってまいります。

ケミカル事業は、主な顧客である飲食店や宿泊施設の稼働について、雇用・所得環境の改善により、緩やかに回復すると見込んでいます。

しかしながら、原材料価格などの高止まりが予測されることから、洗剤洗浄剤及び固形燃料などの販売拡大に加え、コストの削減などに取り組み、影響の最小化に努めてまいります。

ヘルスケア事業は、引き続き国内プロモーション強化及び海外販路拡大などの取り組みを進めてまいります。

かかる状況を踏まえ、連結業績予想値は、売上高235億円（前期比3.3%増）と予想しております。

利益に関しましては、上記の売上高予想をもとに、営業利益15億円（同 1.6%増）、経常利益15億3千万円（同 2.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益10億円（同 41.7%増）と予想しております。

なお、今後の世界経済の動向や地政学的リスクの高まりにより、予想の前提と異なった状況が生まれ、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

(5)利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分に関する基本方針につきましては、将来の企業価値を高める事業戦略に必要な内部留保を確保しつつ、連結配当性向30%以上もしくは株主資本配当率（DOE）2%のいずれか高い金額を目安に配当を継続的に実施することとしております。

当期の配当金につきましては、期末は1株当たり22円とし、通期で1株当たり44円を予定しております。また、次期配当金につきましては、中間配当金26円、期末配当金26円とし、年間配当金52円を予定しております。

株主の皆様に対する利益還元を図ることにより当社株式の市場価値を高めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在日本国内での活動が主であることから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、国内他社のIFRS採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,745,342	6,973,673
受取手形及び売掛金	3,319,773	3,465,244
電子記録債権	1,220,239	1,033,111
商品及び製品	1,070,168	1,020,595
仕掛品	355,867	374,415
原材料及び貯蔵品	690,278	637,291
その他	329,252	228,934
貸倒引当金	△9,599	△9,122
流動資産合計	13,721,322	13,724,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,360,003	9,279,736
減価償却累計額	△5,656,677	△5,898,342
建物及び構築物(純額)	3,703,326	3,381,393
機械装置及び運搬具	7,147,337	7,195,329
減価償却累計額	△6,327,572	△6,478,312
機械装置及び運搬具(純額)	819,764	717,017
工具、器具及び備品	922,315	947,055
減価償却累計額	△805,004	△841,412
工具、器具及び備品(純額)	117,311	105,643
土地	3,089,628	3,061,737
リース資産	30,304	29,420
減価償却累計額	△21,316	△24,703
リース資産(純額)	8,988	4,717
建設仮勘定	344,187	9,069
その他	6,026	6,026
有形固定資産合計	8,089,232	7,285,605
無形固定資産		
のれん	177,583	152,059
ソフトウェア	102,865	56,046
ソフトウェア仮勘定	-	3,112
その他	72,256	74,392
無形固定資産合計	352,704	285,610
投資その他の資産		
投資有価証券	359,790	441,364
繰延税金資産	548,494	875,429
その他	507,516	141,819
貸倒引当金	△7,555	△12,398
投資その他の資産合計	1,408,246	1,446,214
固定資産合計	9,850,183	9,017,430
資産合計	23,571,505	22,741,573

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,171,585	1,164,032
電子記録債務	2,234,262	2,155,487
1年内返済予定の長期借入金	677,464	566,003
リース債務	3,893	4,181
未払金	1,332,915	414,177
未払法人税等	65,145	359,152
事業撤退損失引当金	-	305,367
その他	601,108	744,485
流動負債合計	6,086,374	5,712,886
固定負債		
社債	25,000	15,000
長期借入金	2,762,166	1,929,455
リース債務	4,773	424
退職給付に係る負債	1,485,701	1,518,245
繰延税金負債	14,493	17,317
その他	222,257	163,079
固定負債合計	4,514,392	3,643,521
負債合計	10,600,767	9,356,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,199	585,199
資本剰余金	595,337	614,278
利益剰余金	11,375,112	11,762,265
自己株式	△51,249	△51,249
株主資本合計	12,504,400	12,910,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,707	132,188
為替換算調整勘定	283,434	342,481
その他の包括利益累計額合計	361,141	474,670
非支配株主持分	105,196	-
純資産合計	12,970,738	13,385,165
負債純資産合計	23,571,505	22,741,573

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	19,504,189	22,739,125
売上原価	12,818,326	14,603,224
売上総利益	6,685,863	8,135,900
販売費及び一般管理費	5,830,850	6,659,757
営業利益	855,012	1,476,143
営業外収益		
受取利息	10,140	9,264
受取配当金	9,057	11,921
受取賃貸料	44,456	44,237
売電収入	6,679	7,555
その他	18,269	22,876
営業外収益合計	88,604	95,856
営業外費用		
支払利息	8,736	9,466
創立60周年関連費用	14,857	25,186
賃貸収入原価	26,497	24,543
売電原価	5,681	5,702
為替差損	868	4,493
貸倒引当金繰入額	9	-
その他	1	2,399
営業外費用合計	56,652	71,791
経常利益	886,965	1,500,207
特別利益		
投資有価証券売却益	10,098	-
固定資産売却益	254	2,965
補助金収入	40,468	-
その他	293	-
特別利益合計	51,114	2,965
特別損失		
固定資産除売却損	633	3,739
固定資産圧縮損	38,824	-
事業撤退損	-	687,892
特別損失合計	39,457	691,631
税金等調整前当期純利益	898,622	811,541
法人税、住民税及び事業税	330,051	478,521
法人税等調整額	6,986	△382,693
法人税等合計	337,037	95,828
当期純利益	561,584	715,713
非支配株主に帰属する当期純利益	-	9,774
親会社株主に帰属する当期純利益	561,584	705,938

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	561,584	715,713
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,019	54,481
為替換算調整勘定	19,612	59,047
その他の包括利益合計	51,632	113,528
包括利益	613,217	829,241
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	613,217	819,466
非支配株主に係る包括利益	—	9,774

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年6月1日 至2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	585,199	595,337	11,085,292	△51,201	12,214,627
当期変動額					
連結範囲の変動			△205		△205
剰余金の配当			△271,558		△271,558
親会社株主に帰属する当期純利益			561,584		561,584
自己株式の取得				△47	△47
連結子会社株式の取得による持分の増減					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	289,820	△47	289,772
当期末残高	585,199	595,337	11,375,112	△51,249	12,504,400

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45,687	263,822	309,509	-	12,524,137
当期変動額					
連結範囲の変動					△205
剰余金の配当					△271,558
親会社株主に帰属する当期純利益					561,584
自己株式の取得					△47
連結子会社株式の取得による持分の増減					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	32,019	19,612	51,632	105,196	156,828
当期変動額合計	32,019	19,612	51,632	105,196	446,601
当期末残高	77,707	283,434	361,141	105,196	12,970,738

当連結会計年度(自2023年6月1日 至2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	585,199	595,337	11,375,112	△51,249	12,504,400
当期変動額					
連結範囲の変動					-
剰余金の配当			△318,785		△318,785
親会社株主に帰属する当期純利益			705,938		705,938
自己株式の取得					-
連結子会社株式の取得による持分の増減		18,941			18,941
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	18,941	387,152	-	406,094
当期末残高	585,199	614,278	11,762,265	△51,249	12,910,494

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	77,707	283,434	361,141	105,196	12,970,738
当期変動額					
連結範囲の変動					-
剰余金の配当					△318,785
親会社株主に帰属する当期純利益					705,938
自己株式の取得					-
連結子会社株式の取得による持分の増減					18,941
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	54,481	59,047	113,528	△105,196	8,332
当期変動額合計	54,481	59,047	113,528	△105,196	414,426
当期末残高	132,188	342,481	474,670	-	13,385,165

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	898,622	811,541
減価償却費	573,015	548,515
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,681	32,544
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,226	4,365
長期前払費用の増減額 (△は増加)	12,348	3,253
事業撤退損	—	687,892
受取利息及び受取配当金	△19,198	△21,186
支払利息	8,736	9,466
固定資産除売却損益 (△は益)	379	773
為替差損益 (△は益)	△12	△17
売上債権の増減額 (△は増加)	△234,098	43,964
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△199,396	97,062
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,809	30,562
仕入債務の増減額 (△は減少)	654,101	△88,996
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△63,254	△795,133
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△74,512	121,211
その他	△2,797	△73,776
小計	1,576,199	1,412,044
利息及び配当金の受取額	19,198	21,186
利息の支払額	△8,686	△9,373
法人税等の支払額	△506,614	△125,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,080,096	1,298,029
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△140,910
投資有価証券の取得による支出	△1,757	△2,707
投資有価証券の売却による収入	33,375	—
子会社株式の取得による支出	△580,833	—
有形固定資産の取得による支出	△135,594	△122,236
有形固定資産の売却による収入	254	8,697
無形固定資産の取得による支出	△6,217	△6,425
保険積立金の解約による収入	—	360,256
貸付金の回収による収入	520	531
その他	281	5,077
投資活動によるキャッシュ・フロー	△689,970	102,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金返済による支出	△816,250	△944,172
社債の償還による支出	—	△10,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△96,029
配当金の支払額	△271,558	△318,785
リース債務の返済による支出	△3,947	△4,062
その他	△47	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△91,803	△1,373,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,989	60,157
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	308,312	87,420
現金及び現金同等物の期首残高	6,057,120	6,745,342
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	379,909	—
現金及び現金同等物の期末残高	6,745,342	6,832,763

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、業務用洗剤・洗浄剤・除菌剤・漂白剤・固形燃料、仕入商品等の販売により構成される「ケミカル事業」と、健康食品の販売により構成される「ヘルスケア事業」を行っております。そのため、「ケミカル事業」、「ヘルスケア事業」の2種を報告セグメントとしております。

なお、2023年3月28日付けで株式会社バイオバンク他2社を連結子会社化したことに伴い、セグメントの区分方法を見直した結果、当連結会計年度より、従来の「化成品事業」の単一セグメントから、「ケミカル事業」、「ヘルスケア事業」の2区分に変更しております。

前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値です。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	ケミカル事業	ヘルスケア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,504,189	-	19,504,189	-	19,504,189
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	19,504,189	-	19,504,189	-	19,504,189
セグメント利益	855,012	-	855,012	-	855,012
セグメント資産	20,935,363	2,636,141	23,571,505	-	23,571,505
その他の項目					
減価償却費	573,015	-	573,015	-	573,015
のれん償却額	-	-	-	-	-
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	200,752	-	200,752	-	200,752

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注)
	ケミカル事業	ヘルスケア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,286,539	1,452,585	22,739,125	-	22,739,125
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	21,286,539	1,452,585	22,739,125	-	22,739,125
セグメント利益	1,230,776	245,366	1,476,143	-	1,476,143
セグメント資産	21,057,366	1,684,207	22,741,573	-	22,741,573
その他の項目					
減価償却費	509,144	39,370	548,515	-	548,515
のれん償却額	8,869	16,654	25,523	-	25,523
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	174,910	3,674	178,584	-	178,584

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

2023年3月28日(みなし取得日 2023年3月31日)に行われた株式会社バイオバンク他2社との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、取得原価の当初配分額に重要な見直しがされており、暫定的に算出したのれんの金額164,497千円は、会計処理の確定により31,262千円減少し、133,235千円となっております。また、仕掛品は90,284千円、非支配株主持分は3,473千円それぞれ増加し、商品及び製品は37,414千円、繰延税金資産は18,134千円それぞれ減少しています。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)		当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	
1株当たり純資産額	2,179.33円	1株当たり純資産額	2,267.35円
1株当たり当期純利益	95.13円	1株当たり当期純利益	119.58円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	561,584	705,938
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	561,584	705,938
普通株式の期中平均株式数(株)	5,903,446	5,903,440

(重要な後発事象)

該当事項はありません。